

掃除するは。

まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC
PC・スマホ版

◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library>
◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム(WebOPAC)から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などできます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

■ 開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時) ■ 休館日 毎週木曜日・特別整理期間ほか
《12月の休館日》5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)、28日(土)～31日(火)

ふゆ 冬のスペシャル
おはなし会
おいしだちようりつとしよかん
in 大石田町立図書館

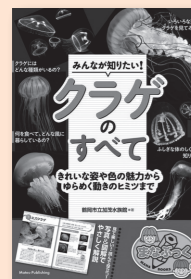
12.21(土)
ごぜん
午前 10:30 - 11:30

ふゆのおはなしやフィンランドのモバイル「ヒンメリ」のこうさくをたのしみます★
みんなでぜひきてね♪

ヒンメリをつくろう!

今月は、どの本を読む?

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します!



『みんなが知りたい! クラゲのすべて』
(鶴岡市立加茂水族館//著 メイツユニバーサルコンテンツ)
半透明の美しい姿が人気のミズクラゲ、毒を含んだ粘液を出す危険なサカサクラゲ、光が当たると虹色に見えるツリガネクラゲ…。クラゲの展示種類数世界一の加茂水族館で観察できるクラゲを、写真&図解でわかりやすく紹介する。



『たっぷり使って毎日ヘルシー お酢屋さんのお酢レシピ』
(久保 桂奈//著 NHK出版)
ひき肉とにらの酢チャーハン、豚肉の酢角煮、酢たまねぎ…。120年の歴史を持つお酢屋さんの知恵が詰まったお酢レシピを紹介。つけ込み用、かける&つける用のたれや、酢ドリンクの作り方なども掲載する。

『死ねばいい! 呪った女と暮らします』

(保坂 祐希//著 中央公論新社)
76歳の真理子は、台風の夜、庭に倒れていた73歳の加代を助け、しばらく一緒に住むことに。破天荒な加代の存在は刺激的で、ずっと一緒にいたいと思った時、加代の正体が判明。加代は、真理子が30年間恨み続けた人物で…。



『もののけしよくどう うらめしや』

(たにむらのりあき//作 福音館書店)
真夜中にひっそりと開く食堂「うらめしや」。自慢のメニューは「でんちにぎりずし」や「ほこりのほっこりスープ」と、不思議なものばかり。お客さんは、リモコンさんや掃除機さんで…。物と物の関係を「食べる」で描いた絵本。



紹介文引用: TRC MARC



※町では企業版ふるさと納税のお礼の気持ち(ベネフィット)として、寄付額に応じて感謝状の贈呈や紺綬褒章への推薦などを行っています。
大変ありがとうございます。

町に企業版ふるさと納税 株式会社紀文食品に感謝状を贈呈しました



この度、株式会社紀文食品の代表取締役社長である堤 裕さんより、企業版ふるさと納税として100万円をご寄付いただきました。これを受けて、11月6日(水)に庄司町長が会社を訪れ、堤代表に感謝状を手渡しました。
株式会社紀文食品は1938年に、大石田町大浦出身の創業者 保芦邦人さんが東京・八丁堀で米販売業を始めたことが始まりで、その後、魚河岸に拠点を設け、海産物卸売りを経て、日本古来の水産練り製品と運命的な出会いを果たし、現在では紀文独自の技術を生かしたオリジナルティあふれるオンラインワンな商品を開発されています。
また、大石田町に、これまで多くの寄贈をいただいております。大石田まつりの際に行われる成人神輿の法被や神輿などもご寄贈いただいております。
大変ありがとうございます。

…町長コラム…

「次世代へ虹をかける」

vol.11



『秋の一日』

皆さんこんにちは! あっという間に寒くなり、周囲の山々はすっかりと雪化粧、町を歩くと多くのご家庭で雪囲いが見られ、冬支度も進んでいるように思われます。体調を崩しやすい季節です。皆さん健康管理に気をつけてお過ごしください。
さて、用事があり、父を助手席に乗せ、私が運転し親子二人で出かけた時の話です。用事を済ませ、昼ご飯を食べ、一服するかとコンビニでコーヒーを買い、車中ではたわいもない話から大石田の昔話等々ずっと一緒にいた一日・・・
子どもの頃、父が運転する横に座り、父の背中を追って配達回りをしたことが、「好きな物食べさせ